

town

小さな拠点づくり

Creating a small base



私たちの町をご紹介します



雲南市

三刀屋地区

(三刀屋地区まちづくり協議会)

新しいアイデアを取り入れて 活気あるまちづくりを

雲南市三刀屋地区は斐伊川支流の三刀屋川沿いに位置し、江戸時代には宿場町として栄えた地域です。毎年、三刀屋天満宮のお祭りには当時の街道沿いに出店が並び、多くの人たちで賑わいます。

三刀屋川の河畔には2kmに渡って約1,000本の桜が植えられ、春には川沿いと三刀屋城址公園にソメイヨシノが咲き誇り、地域を美しく彩ります。また、地区内には黄緑色の花びらを持つ珍しい桜「御衣黄(ぎょいこう)」も植えられており、桜の季節になるとたくさんの花見客が訪れます。

地域を走る国道54号線沿いはインターチェンジ周辺を中心に都市計画整備が進み、さまざまな商業施設や飲食店が建ち並んでいます。近隣の町からの往来も多く、住民たちの暮らしを支えるエリアとして発展しています。



小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな
拠点
づくり

idea

小さな拠点づくり

Creating a small base

雲南市

三刀屋地区

(三刀屋地区まちづくり協議会)



私たちの
アイデア

地域のための
多目的スペース
「ほほ笑み」



目標

活動内容

きっかけ

まちのひとの声



多目的スペース「ほほ笑み」ができたことで、みんなで集まれるようになりました。人と話すことで気持ちが癒やされるし、新しい考え方も生まれます。

よりよい地域づくりのために、よりよい「人づくり」に力を入れていきたい。特に若い人の視点やアイデアを大切にしながら、今後も新しい取り組みを積極的に行い続けたいと考えています。

また、昔からある観光・文化資源を生かし、関係人口や交流人口、活動人口を増やすなど、持続可能な地域づくりを目指していきます。

「地域の人たちが気軽に集える場所がほしい」という声を受けて、空き家となっていた元書店を改装し、交流できる場所をつくりました。いきいきサロンやワークショップ等を開催する傍ら、訪問看護ステーションの活動の拠点としても利用されています。また、子どもから高齢者まで誰もが利用できる「みんなの食堂」への取り組みもはじめ、今後定期的に開催していく予定です。

2007年3月に「三刀屋地区まちづくり協議会」を設立。地域の子もたちが将来、住みたい・戻りたいと思えるような安心して暮らせる地域づくりを目標とし、故郷の歴史や文化などに興味を持ってもらうことで、郷土愛が育めるような活動をはじめました。また、地域の高齢者たちが気軽に集まれる場所を設け、孤立することがないような交流づくりにも取り組んでいます。



小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな
拠点
づくり

idea

小さな拠点づくり

Creating a small base

雲南市

三刀屋地区

(三刀屋地区まちづくり協議会)



私たちの
アイデア

「三刀屋の民話コンテスト」で
楽しく地域づくりに参加



目標

よりよい地域づくりのために、よりよい「人づくり」に力を入れていきたい。特に若い人の視点やアイデアを大切にしながら、今後も新しい取り組みを積極的に行い続けたいと考えています。

また、昔からある観光・文化資源を生かし、関係人口や交流人口、活動人口を増やすなど、持続可能な地域づくりを目指していきます。

活動内容

三刀屋に伝わる民話を、地域の人達に広く知ってもらうため「三刀屋の民話コンテスト」を行っています。これまでに民話をもとにしたお菓子のアイデアコンテストや、民話に登場する人物や動物からゆるキャラを作り出すコンテストを開催。さらに公募で集まった作品から、クッキーやマスクングテープを制作し販売しました。今後も定期的に行い開催し、地域づくりの魅力を感じてもらおうのが目的です。

きっかけ

2007年3月に「三刀屋地区まちづくり協議会」を設立。地域の子もたちが将来、住みたい・戻りたいと思えるような安心して暮らせる地域づくりを目標とし、故郷の歴史や文化などに興味を持ってもらうことで、郷土愛が育めるような活動をはじめました。また、地域の高齢者たちが気軽に集まれる場所を設け、孤立することがないような交流づくりにも取り組んでいます。



小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな
拠点
づくり